



## 何をしてる写真かな!?

これは十三保育所の子供たちが、津軽大凧を揚  
げている様子を写したものです。

ぶるぶるふるえる寒さの中、「タコタコあがれ」  
と何度も声をかけると、津軽大凧は空高く舞って  
いきました。

歓声あがる

■——市浦村生き生き健康推進大会——■

# 二人になっても一人になっても 心も体もすこやかに

二十日十日、市浦村生き生き健康推進大会(第二十二回 共同保健計画会議)が、村コミュニティセンターにおいて村民、保健所等の関係者約二百人が出席して行われました。この大会は広く村民各層が参加し、成人病予防等自らの健康に対する意識の改革を通して、健やかで生きがいのある長寿村を目指し、「生き生き健康村民運動」を家族ぐるみ、地域ぐるみで展開することを目指しています。

大会では、高松隆三村長、櫻庭廣次五所川原保健所長のあいさつの後、平成三年度の健康づくり事業功労表彰が行われました。その後、高齢化に向けて健康を語ろう、をテーマに中平セイ五所川原保健所保健婦課長を司会者に住民三人の提案による意見交換会

があり、お昼には、村食生活改善推進員による「ふれ愛」手づくり食に全員が舌鼓を打ちました。

午後は、市浦村生き生き体操で体をほぐした後、今年度のテーマである「休養」について白戸千子白戸胃腸科外科医院長が、素直な心のふれあいなどで講演を行い、閉会しました。

なお、主な受賞者は次のとおりです。

- ▼健康づくり作品展入賞者  
 ◇ポスター・図画の部 特選 奈良明宣(太田小三年) 木津谷西(福元小五年) 準特選 まつはしまたなか(福元小一年) ほか五人、入選 なりたけいすけ(福元小一年) ほか十七人、〇標語の部 入選 木村美奈子(市浦中一年) ほか



健康づくり作品展で表彰される児童生徒

- 二人  
 ▼国民健康保険優良家庭  
 ◇三年間 佐藤清八郎(相内) ほか六人 ◇二年間 澤田みよ子(相内) ほか十人 ◇一年間 山本(相内) ほか二十人

- ▼献血功労感謝状贈呈者  
 ◇六十回以上 丁子谷悟(相内) ◇五十回以上 竹谷泰一(福元) ◇四十回以上 成田義正(相内) ◇三十回以上 白川敏文(相内) 野上孝憲(相内) ◇二十回以上 安保静雄(相内) ほか九人 ◇十回以上 柏谷晋治(相内) ほか八人

## 意見発表

ちよつと  
オシヤレに



市浦村連合婦人会長 小山あぐり

私は先日、青森県婦人の船に参加してきました。その時聞いた話をしたいと思います。秋田県のある老人クラブでは、花の咲く木で町をいっぱいにして、桜等の木を植えました。七年後には、春には桜

の花が咲き、夏には緑の木陰、秋には葉、柿の実がいっぱいと、町ではついに公園にしたいそうです。老人クラブの夢は見事に実現し、努力の間花を手入れた地道な働きは町の環境を明るくし、地域の活性化にも一役担ったということだと思います。

私たちの地域は自然がいっぱいあり、こんなにもいい所に住んでいるのだから、みんなで生きがいづくりに関するアイデアをいっしょに出し合って、生き生きと毎日オシヤレに過ごし、楽しい人生を送ろうではありませんか。

## 私の三つの提案



市浦村連合婦人会長 小田桐一

私にはこれからの高齢化に向けて三つの提案があります。一つは、病気についての知識をいっしょにでもつとることができるように定期的な健康講座を開講することです。二つめは、市浦村の自然を生かした森林浴のように健康と休養のためのコースの建設です。

三つめは、高齢化社会を避けて手にとって老後は「あたたかみのある市浦で過ごす」というキャッチフレーズによる老人福祉村の建設です。以上私から三つの希望を紹介しました。



福元小学校校長 木鈴

当校では、軽度の肥満を各めると約二十割が肥満児です。これは全国の割合から比べると高い数字です。今では、子供の頃から成人病が発生するケースが少なくありません。このため、健康な体づくりに力を入れ、朝のランニングやなわとび、マラソン大会等を実施しています。

一般的にお年寄りの方が、お孫さんに必要以上のおやつをおあげるなどありますが、それは過剰摂取であり、食べきは健康に良くないと言います。勇気も必要です。また、家族のふれあいこそ心身の休養だということを決して忘れてはいけません。



東日流未来塾の開塾式

## 地域に新しい風を

# 東日流未来塾が開塾

一月二十五日、青森あすなろホール市浦において「東日流未来塾」の開塾式が行われ、人づくり計画がスタートしました。

「東日流未来塾」の開塾は、自己の啓蒙と広い見識とビジョンを合わせ持った実践力のあるニューリーダーが生まれ育つことを願い、地域創造の新しい風を起こすことを目的としています。

この日、開塾式には塾生三十五人が出席しました。

高松隆三村長が「人を築けば地域が築ける。あきらめ、グチを言う前に課題解決こそ地域おこしの原点である。目指す方向、歩む方向はバラエティーに富むが、世代を超越し、異業種交流を刺激とし、村づくりに反映されることを



塾長 下平尾 勲氏

期待する」と激励しました。

この後、塾生一人ひとりの自己紹介があり、ふるさとづくりは人づくり」と題して、下平尾塾長の記念講演が行われ、講演の中で、下平尾塾長は、「住みやすく、便利で、快適なまちづくりのためには①農業、商業、観光等の既存産業の活性化②リーダーの受入れなど若者、よき者、はりきり、自信、誇り、自主性をもつこと③活力の生まれる基盤整備や居住環境の充実などの四つの柱がある。また、人づくりには①目標②情熱③判断④行動が必要。

地域づくりとは自分たちのまちづくりであり、成果をあげて初めて評価されるもの」と述べました。

東日流未来塾の第一期は三年間を設定し、今年度は「温故知新」をテーマとし、月一回講演会を開催することとしています。



調印の後、握手をする高松村長(右)と中野常務取締役(左)

村に誘致企業「シワラレーベン」(仮称)の工場立地協定調印式が、一月二十三日、役場会議室において行われました。

調印式には、高松隆三市浦村長、中野和雄ノブグループ常務取締役らが出席しました。調印の後、高松村長は「昨年十一月二日、中野常務が来序してから三月月足らずで調印できたことに感謝したい。これから、地域の会社として事業を充実、飛躍させてほしい」とつづいて、中野常務が「地域に新風を吹き込み、村活性化を図りたいのでご支援ください」とあいさつ

## 工場立地協定調印

# シワラレーベンを誘致

「昨年十一月二日、中野常務が来序してから三月月足らずで調印できたことに感謝したい。これから、地域の会社として事業を充実、飛躍させてほしい」とつづいて、中野常務が「地域に新風を吹き込み、村活性化を図りたいのでご支援ください」とあいさつしました。

村では昨年、流し網漁全面禁止に伴い、十一月いっぱいまで網修理工場閉鎖を余儀なくされ、失業した女性従業員の見舞いとして、企業誘致に乗り出した。そして、交渉を経てこのほど調印式に至ったものである。

シワラレーベンの親会社であるノブグループは、大阪府中央区に本社をおき、高級紳士服を製造している会社で、年商約五十億円です。県内には、六年前に深浦町にアオモリレーベン、四年前には鶴田町にツガグループベンが進出しており、当村が三番目の子会社となります。

シワラレーベンは、旧脇元診療所の建物を改造し、使用することになっており、従業員二十一人で三月九日、操業開始予定です。将来的には三十人位の増員を可能にし、平成四年の年商は五千万円を目標としています。

# 村民の期待を背けず 十四人の新議員誕生

任期満了に伴う村議会議員選挙は、一月十二日、村内四カ所投票が行われ、午後六時半からコミュニティセンターで即日開票の結果、十四人の新議員が決まりました。

今回の村議選から定数が二人削減されたこともあり、現職十三人と前職一人、新人三人の十七人が出馬して少数激戦を展開しました。

有権者の関心は高く、投票率は、九七・一〇％と前回の九〇・七八％を大きく上回りました。

新議員の顔ぶれは現職十一人、前職一人、新人二人となり、信頼を全身にかけてこれからの活躍が期待されます。

なお、次号において新議員一人ひとりに抱負を述べてもらう予定です。

## 村議会 組織

### 議長に工藤氏(再任) 副議長は浜田氏(新任)



議長 工藤 武則氏  
副議長 浜田 春士氏

- 新議員が選ばれてから初めての村議会(組織会)が、二月十三日開かれ、議長に工藤武則を再任、副議長に浜田春士を新任しました。また、各常任委員会委員などは次の通りです。(◎印は委員長、○印は副委員長)
- ▽総務文教委員会 ◎福井俊美、○笹山精喜、中畑藤雄、三和芳次、工藤武則、葛西敬太郎、伊南忠雄
  - ▽産業建設委員会 ◎島津典明、○成田長代、相沢治、浜田春士、奈良正勝、木村清左衛門、三和久
  - ▽議会運営委員会 ◎笹山精喜、○奈良正勝、中畑藤雄、相沢治、伊南忠雄
  - ▽西北五環整備施設組合議員 伊南忠雄
  - ▽西北五環整備整備事務組合議員 浜田春士
  - ▽津軽北部広域事務組合議員 島津典明、成田長代
  - ▽監査委員会 三和芳次

## 村議選確定得票

当三九	工藤 武則	無現
当二九	木村清左衛門	無現
当二八	成田 長代	無現
当二〇	島津 典明	無現
当一九	三和 芳次	無現
当一七	浜田 春士	無現
当一六	葛西敬太郎	無現
当一三	笹山 精喜	無現
当一五	三和 芳次	無現
当一〇	相沢 治	無新
当一四	中畑 藤雄	無新
当一六	福井 俊美	無新
当二六	奈良 正勝	無現
当一五	伊南 忠雄	無現
次一〇	三上 敬司	無現
七一	村元 清藏	無新
五六	佐藤 二郎	無現

※案分票の小数点以下は切り捨て

# 平成4年3月30日から 青森地方法務局小泊出張所が 金木出張所へ統合されます

## 金木出張所の案内図

金木町大字金木字芦野345-12  
電話53-2007番



平成四年三月三十日(月)から小泊村・市浦村の管轄登記所が変わります。

今まで小泊村・市浦村に所在する土地・建物の登記や金木など商業・法人の登記は、青森地方法務局小泊出張所で取り扱っていましたが、三月三十日(月)から青森地方法務局金木出張所で取り扱うこととなります。

したがって、三月三十日以降は、不動産、商業及び法人等の登記申請や各種の謄本、抄本、証明及び印鑑証明等が必要となる場合は金木出張所へ請求願います。

なお、村役場の窓口には、「謄本、抄本等交付申請書」用紙及び「登記申請書書式例」を備え付けておりますのでご利用ください。



## 「先生の言うこと聞かねば 食ってまると」

二月三日、節分の日にちなんだ、保育所では合同の豆まき会を村コミュニティセンターにおいて開催しました。

子供たち九十四人は鬼がやってくる、逃げながらも一斉に豆まきを開始、鬼退治に合わせて「鬼は外」などと叫ぶながらあちらこちらに豆が飛び交いました。中には、泣き出す子もいましたが、最後は鬼さんと一緒にニコリ記念撮影をしていました。



## 「もや焼」って楽しいね!! 陶芸教室を開催

村内四保育所の子供たちが「もや焼」で、お年寄りと一緒に楽しい交流をしました。この陶芸教室は一月二十一日、脇元老人生きがいセンターで開かれたもので、年長組の子供たち六十五人が参加して、地域ふれあい交流事業の一環として行われたものです。参加した子供たちは、「もや焼」に挑戦。配られた粘土を使って、何度もこねながらお皿や花瓶などの製作に取り組み、おのの作品を完成させていました。



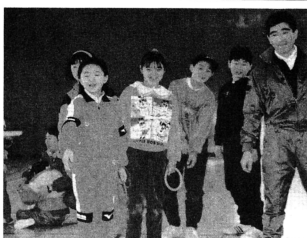
## スポーツ振興に大きく貢献 市浦村体育協会表彰される

市浦村体育協会（島津典明会長）は、一月十日、青森県にある八甲荘において、平成三年青森県社会体育優良団体として表彰されました。これは、青森県教育委員会がスポーツ功労者や団体等を表彰するもので、本村の体育協会が、協会結成以来二十一年間にわたり、村民の健康増進と連帯感の醸成を目標として活動を展開してきたことが高く評価されたものです。子供から高齢者まで対象とした各種教室、大会等の企画運営がスポーツ振興、社会体育に大きく貢献したとのことでした。



## 脇元小の子供たちが“ふれ愛” 手づくり食にチャレンジ!

「子供の頃から薄味料理に慣れさせ、成人病予防の意識づけをしよう」と、一月九日、コミュニケーションにおいて、子供成人病予防教室が行われました。参加した脇元小学校高学年児童三十四人は、さっそく、ほうとう風みそうどん、「フルーツきんとん」の調理にチャレンジ。お昼は、みんなでフリーシーナがらもおいしそうに食べていました。午後は、櫻庭廣次五所川原保健所長が「血圧・肥満」について講演。また、血圧測定の実験と貴重な一日を過ごした様子でした。



## 子供からお年寄りまで 新春の運動会を大フィーバー

一月十九日、新春恒例の村民室内運動会が、約二百人の参加者を集めて行われました。この大会は、子供からお年寄りまでみんな一緒にスポーツを楽しむもので、今年で十回目の開催となります。当日は、高松隆三村長、島津典明体育協会会長等が出席し、村民の元氣あふれる姿に目を細めていました。競技は、輪投げや綱引きといった気軽に楽しめるものばかり。また、子供達にもゲートボールをとユニークな競技に大ハッスル。楽しい一日となり無事終了しました。

# シンガポールの 地域づくりを探る

三浦 美智男

その1

ケもなかった。

私の部屋は二十三階の五〇号室。入室しからシャワーを浴び、相棒と二人で乾いたノドに冷たいビールを流し込みベットに着いたのは午前三時三十分でした。

翌日(二十日)は、シンガポールのまちづくり状況を視察した。シンガポールは、マレー半島の南端、赤道のわずかに北に位置し、シンガポール島と付近の五十余りの小島からなっている。面積は日本の淡路島にはほぼ近い約六二〇平方キロメートルで、人口は約二百七十万人で中国系が七割を占め、その他はマレー系とインド系からなる多民族国家

である。シンガポール島は一面ならかなな丘で、その南岸中央部に市街地が開け人口が集中している。

市街はシンガポール川を境として、東の官庁街と西のビジネス街に大きく分けられる。官庁街の中心はエンプレス広場で、政府機関、最高裁判所、市庁舎がいかに美しく並び、ラッフルズホテルが英国植民地時代の名残りをとどめている。一方、西側のビジネス街はアジアの金融の中心地であるだけに高層ビルを林立させ、世界の有力銀行八十行余りを集めている。次に街を歩いて感じたことですが、シンガポールには電柱が一本も無かったのです。美観・防災上のため、電線類は全て地中に埋設されているとのことだった。

この街では、クリン・グリーン政策を推進しているのど、公衆道徳は日本よりずっと厳しい。ゴミ・たばこの吸い殻の投げ捨ては、罰金一〇〇ドル(シンガポールドollar)約八〇円)、道路にたん・ツバを吐くと五〇〇ドルの罰金が原則として課せられる。また、公共の場所や乗物、レストランやタクシーの中でも禁煙で、とくに指定禁煙場所ではタバコを吸うことや五〇〇ドルの罰金を課せられるように注意しながら、まちづくり状況を視察した。まず最初の視察は、シンガポールのシンボル、マライオン像のあるマライオン・パークである。このマライオンは、伝説上の動物で頭がライオン、

体が魚という幻想的な姿をしている。次に、シンガポールの国花ランが咲き乱れるマンガイ園の視察であった。この施設を見ても、熱帯樹が涼しそうに影を落とす。道端にはチリヒとつ落ちていない清潔なことに驚かされた。

昼食の後は、世界の商品を世界に売る卸売業をしているヤオハン・シンガポールド店のゼネラルマネージャー上田氏の講演であった。講演では「海外で日本の物を日本の規格・価格で売れば、回限りで終わりでない。売込みがダメなのではない。売込みが方に問題がある」と語ってくれた。

(以下、次号へ)

夜の自由時間がやってきた。プーバ、プーバとラッパの音も賑やかに走るシンガポールの人力車トライシヨ(リキタク)に乗り、地元料理を堪能できるニュートンサンカスへ出かけた。トライシヨは思った以上にスピードがあり、車の間もスイスイ走る。気分は最高!

夕食の場所は、中国・インド・マレー他の各種料理の明るい屋台が八十店も軒を並べるニュートンサンカスでした。ちよつと辛かった各国の混合料理、でも美味しい!

(以下、次号へ)

平成三年十一月十九日(火)午後五時五十分、成田空港よりノー southwest 航空で。一便が、私達研修団一行二十五名を乗せシンガポールへと飛び立った。成田から直行便で約七時間、シンガポール・チャンギ空港に到着したのは午前六時だった。

そして、入国手続きを済ませ、世界一の高さを誇るウェスティン・スタンプフォードホテル(七十三階建て地上二六六)に到着したのは午前二時三十分頃だった。その時の気温は二十度ぐらいいで、そんなに着いたとは感じなかった。まだ、時差も日本より一時差ほど遅いだけだったので、一時差

である。シンガポールドollar)約八〇円)、道路にたん・ツバを吐くと五〇〇ドルの罰金が原則として課せられる。また、公共の場所や乗物、レストランやタクシーの中でも禁煙で、とくに指定禁煙場所ではタバコを吸うことや五〇〇ドルの罰金を課せられるように注意しながら、まちづくり状況を視察した。まず最初の視察は、シンガポールのシンボル、マライオン像のあるマライオン・パークである。このマライオンは、伝説上の動物で頭がライオン、

体が魚という幻想的な姿をしている。次に、シンガポールの国花ランが咲き乱れるマンガイ園の視察であった。この施設を見ても、熱帯樹が涼しそうに影を落とす。道端にはチリヒとつ落ちていない清潔なことに驚かされた。

夜の自由時間がやってきた。プーバ、プーバとラッパの音も賑やかに走るシンガポールの人力車トライシヨ(リキタク)に乗り、地元料理を堪能できるニュートンサンカスへ出かけた。トライシヨは思った以上にスピードがあり、車の間もスイスイ走る。気分は最高!

(以下、次号へ)

青森県市町村活性化対策協議会では、市町村職員を海外に派遣し、地域活性化を担うリーダーを養成することを目的に、活性化事例研修を実施しています。当料からは、三浦美智男社会教育専攻が参加、平成三年十一月十九日から五泊六日のシンガポール視察研修レポートを、今回と次回二回にわたって掲載いたします。

シンガポールのシンボルマライオン像を背にする三浦美智男さん



シンガポールのシンボルマライオン像を背にする三浦美智男さん

# ローソクパ見てある記②

市浦村総務課長補佐 古川 徹

## イギリス雜報

最初に訪問したイギリスは、議会制度の発祥の地であり、去年、サッチャー首相からメージャー首相へと政権が交代したことは、人頭税（コミュニティチャージ）の導入が一因と成っているという。ガイドのワダさんによると、この人頭税の導入により、今まで六十ポンドであった税金が、八百ポンドまで増税になったということでした。

日本という消費税も導入当時は、二・五％であったものが、十七・五％になったっており、ワダさんは「日本も高くなりましたよ」と話していました。ロンドン市内では、ビルにT O L E T（空室、貸室）という看板があるところに出ている。研修団の中には、イギリスはトイレの看板の多い国と勘違いをした団員もいたが、イギリスの経済状況は、こんなところにも表れていました。

## 地方行政制度について

イギリスの地方行政は、チーフ・エグゼクティブ（有給

職員）とよばれる人が、行政を運営しており、その下

は、チーフ・オフィサー（局長又は、部長）がチーフ・エグゼクティブをサポートしている。議員（首長メイヤー）とも専門職ではなく、名譽職の色彩が濃く、首長は議員の互選で選任されており、任期も一年ということでした。議会も通常は夜間に開会されており、報酬も出席手当とイギリスの

イギリスの



交通費等であるとの説明でした。

イギリスの国民は、税金を払うことに抵抗感はないということですが、その使途については大変厳しく、議会の傍聴も大変熱心で、かなり細かいところまで、関心を示すことでした。

## イプスウィッチ市について

イングランド東岸のイプスウィッチ市は、主産業は農業、食品加工、運輸から金融、保険、観光等に変化しつつあるものの、豊かな労働人口と農業基盤を軸に経済構造の再編成へ向け、積極的な取り組みがなされています。

イプスウィッチ市内での昼食会にはチーフ・エグゼクティブのヘイヤーさんと、チーフ・オフィサーのフレッドさんと同席していた。イプスウィッチ市の概要説明を聴きました。イプスウィッチ市は人口十六万人で、圏域全体では約四十七万人の人口があり、A D 六百年頃の道路が六〇〇余もある歴史の古い街です。

このイプスウィッチ市の地域振興は、サフオーク州によって田園開発地域（R D A）に指定されて以来、新規投資に対し州が資金援助する政策が実施されています。

この政策は二種類あり、既存建物の積極的な利用を図り、余剰建物のレジャー施設化、観光客向け施設への転用等をする場合、もう一つは商業、レジャー施設、ベンションを新規開業する場合に開業用資金を補助する制度です。

また民間企業では、芝加哥で有名なランソン社が独自に企業団地を造成し、企業誘致の一翼を担っていました。この団地の中には、市の郵便局が集配施設を設置しており、市の商工会議所もこのプロジェクトに対し情報提供と活性化事業を推進していました。

このため、商店街の活性化が順調に行われており、ロンドン市内で見られたT O L E T（空室、貸室）という看板が大変少ないという印象を受けました。レジャー施設の開発では、人工スキージ場やオーウェル川河口を利用したパラグライダー、マリナ等を整備しているが、いずれの施設も環境問

ロンドン塔をバックに記念撮影する古川徹さん（左から二人目）



復元や観光開発、遺跡の保護保存が計画されているが、地域振興と歴史的遺産の保護保存との調和を図ることの重要性を再認識させられました。

## 余談

日曜日の夜、ロンドンの市内を徘徊。ワインバーやスナック（イギリス流で言えばパブ）は大半は休業中だったが、開いていた一軒のパブに入ってみると、注文する方法がわからず、虎の巻を出しなごからビールを飲んだ。一杯ごとに現金引換えでした。

せっかくスコッチの本場に来たのだからおいしい水割りも飲もうということで虎の巻を頼りに注文した。おもむろに「イプスウィッチ市」出てきたのは水割りではなく、ウイスキーと水の入った別々のグラスでした。水割りで飲む習慣がないのだそうです。仕方なく身振り手振りで水割りを作ってもらったが、パーテンさんは不思議そうな顔をしていました。

もちろんパブではホステスははいなく、つまみさえありませんでした。



▶34◀

# 安藤氏の系圖 (21)

## 安藤氏の系圖

### 鹿季の子孫

土崎湊城の始祖といわれる鹿季の子孫はすつとこころ繁栄します。そして、常に本家筋の十三湊安藤氏の行末を案じていたようです。鹿季の子成季は文安二年(一四四五)四月十日になくなり、兄弟三人もそれぞれ館主となつていま



高乾院本尊釈迦如来坐像

した。成季の法名を博傳仁公といひます。成季の子惟季は別名鹿季ともいわれ、本家筋を継いだ政季に蝦夷地(北海道)から秋田に招へ聘したお方です。寛正三年(一四六二)八月五日に亡くなり、法名安興陸公、惟季の子昭季、延徳二年(一四九〇)五月二十八日卒、法名祥山吉公、昭季の子宗季、永正十一年(一五一四)七月二十一日卒、

法名月海銀公、宗季の子宣季、天文二年(一五三三)九月七日卒、法名用実公、秋田家系圖から「天文二十年(一五五〇)九月十三日卒、法名が空無なるので、宣季の子定季、天文二十二年(一五五二)六月二十九日卒、父定季に先立つて亡くなりました。友季の子鹿季といひます。友季の子鹿季で、元祖鹿季九代の後継といわれ、官し海上交易にも尽力した城主として有名です。法名もそれにふさわしく、鉄船庵太虚洪那庵主と称します。亡くなった年月日ははっきりしません。「安倍姓秋田湊氏文書」に、「永正十五年七月本山塔九輪諸領主安倍鹿季(傍註「左衛門督・秋田城公」)、「大本五年九

月廿九日五杜兩年諸領主沙弥安倍洪那(傍註「湊九郎・左衛門佐・庵主」)とあります。これらの修造者はまさしくこの鹿季であることがわかります。このお方には嫡男がありませんでしたので、娘が本家筋松山城(現能代市)の舞季の奥方です。その子重季を後継者としますが、重季の兄愛季が湊と松山とを合流します。

月廿九日五杜兩年諸領主沙弥安倍洪那(傍註「湊九郎・左衛門佐・庵主」)とあります。これらの修造者はまさしくこの鹿季であることがわかります。このお方には嫡男がありませんでしたので、娘が本家筋松山城(現能代市)の舞季の奥方です。その子重季を後継者としますが、重季の兄愛季が湊と松山とを合流します。

### 盛季の兄弟

盛季・鹿季の兄弟についてはすでに述べました。次のお方を「豊国」ともいひます。このお方については詳しくはわかりませんが、番目です。安東三郎(三番目)といふ言葉をつけて「横木・安東三郎」といふのはあるいは地名を

表わしたのではないかと、思われます。「下野守と号す」と書かれていますから、現在の栃木県あたりに住居を構えたものかも知れません。全く不明です。次のお方は安東四郎、潮湖道貞です。系圖には「子孫繁多なり」とあります。「潮湖」に通じます。海、現青森市大字後湖の城主であったものと思われています。外浜一帯を領有して

いた安藤一族でしょう。厚八郎や蓬田館と関係が濃厚なお方です。子孫がたくさんあったことが記されています。文安二年(一四四五)十月七日に歿しています。おそらく本家筋の十三湊が南部氏に攻められた際に参戦して亡くなったものと思われまふ。道貞の嫡男重季の嫡男義季が津軽和部大浦の郷狼倉館(現若木町新法師辺)に立て籠って南部勢と戦った時に斃せ参じて戦死しています。宝徳三年(一四五五)のことです。重季の子成季は、十三湊没落の折に若年で薩部の八戸南

部に捕えられて、南部氏の手で育てられて成長しましたが、十三湊の義季が奥倉館で戦死したため、潮湖から迎えられて義季の後を嗣いだお方です。成長してからのことは省略しますが、この一族が下国松山安東氏として存続し、現在の秋田家の先祖に当たっているお方なのです。

安東五郎家季については何らの説明がなされていませんから不詳というより外はないのですが、おそらく現在の下北半島に勢力をのばしたお方のように、深く裂族に関係したのではないかと想像されます。この度以上、盛季の兄弟の一族について略述しました。

お写真は、湊鹿季開基の土崎港、鶴ヶ山蒼龍寺の前身である、(雲山)藤福寺の本尊釈迦如来坐像です。現在福島県三春町にある高乾院に安置されています。胎内墨書銘「雲山湊福寺」とはつきり書かれています。



情報をお寄せください

## おしらせ



役場の電話は62-2111

3月7日

ふるさとフォーラム開催

みんなで地域づくり  
を考えましょう!!

## 1. 主旨

豊かで快適な地域社会はどうあれば良いか、そのための施策としてどんなことが考えられるのか。また、地域住民は何をすれば良いのかを各界において活躍されている当村に縁のある方々に提言を賜り、豊かな地域づくりの方向を探ることとします。

## 2. テーマ

「北のフロンティア・くらしいきいき・しらら21」(仮題)

コーディネーター

鍋田元氏(派遣社会教育主事)

パネラー

三和 治氏(相内地区出身)

工藤美氏(脇元地区出身)

## 3. 主催

市浦村

## 4. 期日

平成4年3月7日(土)

午後1時30分から午後3時45分

## 5. 会場

青森あすなろホール市浦

## 6. 参加対象

村民どなたでも参加できます。

特に地域づくりに関心のある方ぜひご参加下さい。

## 7. お問い合わせ

役場企画観光課までお気軽にご連絡下さい。

国民年金の保険料が  
4月から変わります

人口の高齢化が進む中、年金制度を健全に運営していくためには、年金給付とバランスを保ちながら適正な負担をしていただくことが必要となります。

このため、4月から保険料が月額9,700円となります。

高齢基礎年金などの年金の支払いに必要な財源は、あなたが納めた保険料と国の負担で賄われています。

また、年金額はそのとき、そのときの物価に見合うよう完全自動物価スライド制により、引き上げられることになっています。

このような「かけがえのない財産」である『年金』の価値は、豊かな老後を過ごせるよう国が責任をもって保障するしくみになっています。

どうか、保険料の変更について、ご理解とご協力をお願いします。

おさめてね

スポーツ安全保険に  
加入しましょう

平成4年度のスポーツ安全保険

## 市浦村の人口と世帯数 平成4.1.1現在

大字名	前月人口	人口	世帯数
相内	1,397	1,400	415
桂川	84	84	22
太田	312	313	97
脇元	639	637	209
磯松	354	354	116
十三	862	860	262
計	3,648	3,648	1,121

の加入受付がはじまっています。子ども会や運動クラブなど5人以上の団体があれば加入できます。加入して万一のケガや賠償責任、突然死などの事故に備えましょう。

掛金(1人あたりの年額)

○子供や文化活動 360円

○一般 1,100円(500円)

補償

○事故による死亡・後遺障害 1,400万円(400万円)

○入院 1日につき

4,000円(1,800円)

○通院 1日につき

1,300円(800円)

賠償責任

○対人 1億円

○対物 500万円

○火災・盗難などの突然死の見舞金 100万円

( )内の金額は老人クラブ団体の対象額です。

詳しいことは、教育委員会までお問い合わせ下さい。

電話62-3751番。

## 新青森県婦人行動計画

県では、男女共同参加型社会の形成をめざすため、平成元年7月に「新青森県婦人行動計画」を策定し、西暦2000年度までの婦人対策の課題と施策の方向を示しました。婦人問題は、法制度や行政のみでは解決できない面もあり、個人、家庭、企業、地域社会など県民全体的な取り組みが必要です。

計画の基本目標

- ①男女平等をめぐる意識変革の推進
- ②女性の社会参加の推進
- ③多様な選択を可能にする条件整備
- ④母性の尊重と健康の増進
- ⑤老後等生活の安定と福祉の向上

この計画の推進に当たり、村民の皆さんの御理解と御協力をお願いします。

※詳しいことは、役場住民福祉課へ御連絡ください。

## 県内の交通事故概況

発生	12月		累計	死者のうち	飲酒運転による死者	
	発生	死亡			24	66
680 (667)	7	625 (7,728)		着用義務者 (着なければならぬ人)	66	
12 (11)	1	136 (136)		非着用者 (着けていなかった人)	56	
813 (795)	9	2,900 (9,483)		うち、着けていれば 助かったと思われる人	14	

( )内は前年。累計は平成3年1月から12月



当村では、平成元年度から生き生き健康県民運動のモデル町村の指定を受けたことをきっかけに、健康づくりの三本柱である栄養、運動、休養を各年のテーマとして活動を展開してきました。平成3年度は、栄養、運動の実践に加えて、休養をテーマに活動をしています。昨年の六月と八月に①住民の休養についての意識を知る(実際)にとのくらゝ休養がとられているのか把握する目的で住民へのアンケート調査を行い、その結果がまとまったので、今回と次回②の二回にかけて報告します。

①住民の休養に対する意識について  
厚生省では、休養を「休むこと」と「養うこと」の二つの内容を含むものと規定しています。今回の調査で市浦住民は「休養」を休めることと、仕事から解放されることと認識している人が多く、気

晴らし、くつろぎの意味を含めた捉え方をしている人が少ないとの結果を得ました。男女別では女性が家事の部分で労働時間が多く、また負担も大きいと考えられますが(表1)それに対する不満等は聞かれませんでした。また、休むことや楽しむことに対して

# 休養についての意識調査から

悪悪感(休養に対して否定的な意見)を持っている人が、五・四％いましたが(表2)比較的高齢(六十歳以上)の人に多く、時代背景として高度経済成長があったためと考えられます。  
(以下、次号へ)

## R (気晴らし) レクリエーション RECREATION

広い意味でのレジャーともいえます。映画や音楽などの鑑賞、旅行、戸外で運動するなど、ふだんと違った場所で気分転換をはかるといえます。



3つのR

## R (休み) レスト REST

休憩、睡眠が代表的。翌日への活力を養うために、休日夜の睡眠は充分にとりたい。



## R (くつろぎ) リラクゼーション RELAXATION

自分に合ったくつろぎの仕方を見つける。たとえば、おしゃべりや散策、読書、趣味に打ち込むなど。



表1. 仕事をしない日は何をしていますか

<p>&lt;男性&gt; 1位: テレビ・新聞 2位: ゴロゴロ寝ている 3位: 仕事をしない日は無い</p>
<p>&lt;女性&gt; 1位: 家事 2位: 仕事をしない日は無い 3位: 田、畑の仕事</p>

表2. 休養についての考え(複数回答) (単位:人)

区 分	男	女	計
プラスイメージ(肯定意見)	46	87	133
マイナスイメージ(否定意見)	9	17	26
もっと休みたい	7	26	33
充分休養がとれている	3	19	22
その他	4	9	13
なし、わからない	78	174	252
計	147	332	479

- 村山 三郎(相内)
- 三浦 明(柏)
- 畑山 文男(東京)
- 村元 美子(磯松)
- 佐々木 竹守(相内)
- 藤田 真紀子(東京)
- 久保田 浩治(相内)
- 工藤 二美子(脇元)



### ご結婚

○加納フミエさん

○相内婦人会長

佐藤ヤイさん 一万円

千円

四千元

- 白川 裕隆(脇元) 英樹
- 澤田 勇輔(相内) 浩樹
- 中山 大輔(磯松) 卓二
- 小倉 脩人(相内) 俊仁
- 三和 脩也(十三) 学
- 小倉 晃平(相内) 郁夫
- 石岡 雅(磯松) 幸彦
- 佐藤 方俊(相内) 昭憲
- 工藤 純士(相内) 正勝
- 藤田 崇土(磯松) 範憲
- 黒川 史太郎(脇元) 史章



### お誕生



### 戸籍の窓

- 菅田 正之(相内)
- 久保田 珠貴(車力)
- 津山 勝博(東京)
- 村山 一恵(相内)
- 茂木 明代(脇元)
- 石川 尚(相内)
- 三村 佳子(青森)
- 中村 善祐(五所川原)
- 白戸 善加(相内)
- 北澤 美智子(相内)
- 鳴海 美智子(相内)

### おくやみ

奈良 典昭(十三) 41歳

秋田谷 蓉子(相内) 55歳

### 善意ありがとう

社会福祉協議会

○陶芸教室一同

一万円

○五所川原ヤクルト親交会

(福祉ヤクルト売上金)

四千元

千円

一万円